

2021年11月30日
株式会社日本政策金融公庫

日本政策金融公庫の令和3年9月中間期決算について

中間損益計算書（令和3年4月～令和3年9月）

（単位：億円）

	経常収益		経常利益（▲損失）		中間純利益（▲純損失）		
	2/9期 （6ヵ月）	3/9期 （6ヵ月）	2/9期 （6ヵ月）	3/9期 （6ヵ月）	2/9期 （6ヵ月）	3/9期 （6ヵ月）	
日本政策金融公庫	2,685	2,437	▲6,631	▲2,555	▲6,631	▲2,555	
国民生活事業（国民一般向け業務勘定）	716	651	▲304	▲220	▲304	▲220	
農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）	261	203	0	0	0	0	
中小企業事業	中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定	444	407	▲646	▲1,201	▲646	▲1,201
	中小企業者向け証券化支援買取業務勘定	3	4	1	2	1	2
	信用保険等業務勘定	1,210	1,100	▲5,633	▲1,028	▲5,633	▲1,028
危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）	48	68	▲48	▲106	▲48	▲106	
特定事業等促進円滑化業務 （特定事業等促進円滑化業務勘定）	1	0	0	▲0	0	▲0	

中間貸借対照表（令和3年9月30日現在）

（単位：億円）

	総資産		純資産		
	3/3期末	3/9中間 期末	3/3期末	3/9中間 期末	
日本政策金融公庫	359,597	343,697	88,570	86,483	
国民生活事業（国民一般向け業務勘定）	137,784	126,999	25,172	24,951	
農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）	35,141	35,050	4,274	4,275	
中小企業事業	中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定	84,789	79,369	20,849	19,647
	中小企業者向け証券化支援買取業務勘定	1,143	466	250	253
	信用保険等業務勘定	46,148	47,169	30,714	30,151
危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）	53,383	53,529	7,307	7,202	
特定事業等促進円滑化業務 （特定事業等促進円滑化業務勘定）	1,219	1,112	1	1	

日本政策金融公庫 令和3年9月中間期決算の概要

【中間損益計算書】

- ・ 経常収益は、貸出金利息等による資金運用収益 985 億円、保険引受収益 1,098 億円、政府補給金収入 296 億円の計上等により、2,437 億円となった。
- ・ 経常費用は、借入金及び社債の支払利息等による資金調達費用 152 億円、保険引受費用 2,065 億円、営業経費 645 億円、貸倒引当金繰入額 1,870 億円の計上等により、4,992 億円となった。
- ・ この結果、経常損失は 2,555 億円となり、特別損益を含めた中間純損失は、2,555 億円となった。

【中間貸借対照表】

- ・ 資産の部合計は、34 兆 3,697 億円となり、その大部分は貸出金である。
貸出金残高は、前期末に比べ 2,380 億円増加し、29 兆 1,838 億円となった。
- ・ 負債の部合計は、25 兆 7,213 億円となり、そのうち借入金が 22 兆 4,433 億円、社債が 1 兆 3,754 億円、保険契約準備金が 1 兆 6,962 億円である。
- ・ 純資産の部合計は、出資金 467 億円の受入れ及び中間純損失 2,555 億円の計上等により、8 兆 6,483 億円となった。

令和3年9月中間期 中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	令和2年9月中間期 (R2.4.1~R2.9.30)		令和3年9月中間期 (R3.4.1~R3.9.30)	
経常収益		268,578		243,726
資金運用収益	107,468		98,512	
役務取引等収益	1,104		1,813	
保険引受収益	120,812		109,887	
その他業務収益	-		178	
政府補給金収入	37,172		29,697	
その他経常収益	2,021		3,638	
経常費用		931,703		499,229
資金調達費用	16,801		15,257	
役務取引等費用	2,033		1,446	
保険引受費用	678,201		206,523	
その他業務費用	1,380		9,142	
営業経費	64,390		64,562	
その他経常費用	168,896		202,295	
経常利益(又は損失)		▲663,125		▲255,503
特別利益		-		9
特別損失		34		51
中間純利益(又は損失)		▲663,159		▲255,544

令和3年9月中間期末 中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	資産の部		負債及び純資産の部		
	金 額		科 目	金 額	
	令和3年3月期末 (R3.3.31)	令和3年9月 中間期末 (R3.9.30)		令和3年3月期末 (R3.3.31)	令和3年9月 中間期末 (R3.9.30)
現金預け金	7,403,520	5,801,377	借 用 金	23,713,831	22,443,343
有価証券	37,428	34,266	社 債	1,575,618	1,375,487
貸出金	28,945,758	29,183,856	寄 託 金	26,085	25,172
その他資産	44,911	39,534	保 険 契 約 準 備 金	1,536,853	1,696,285
有形固定資産	195,166	193,935	そ の 他 負 債	35,240	38,228
無形固定資産	18,302	23,370	賞 与 引 当 金	5,406	5,471
支払承諾見返	93,858	20,365	役 員 賞 与 引 当 金	24	24
貸倒引当金	▲779,151	▲927,004	退 職 給 付 引 当 金	90,283	91,326
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	49	51
			補 償 損 失 引 当 金	25,449	25,636
			支 払 承 諾	93,858	20,365
			負 債 の 部 合 計	27,102,700	25,721,393
			資 本 金	6,990,201	6,990,329
			資 本 剰 余 金	3,685,484	3,299,521
			利 益 剰 余 金	▲1,818,590	▲1,641,648
			その他有価証券評価差額金	-	105
			純 資 産 の 部 合 計	8,857,095	8,648,308
資産の部合計	35,959,796	34,369,701	負債及び純資産の部合計	35,959,796	34,369,701

令和3年9月中間期 国民生活事業（国民一般向け業務勘定）

令和3年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和2年9月中間期 (R2.4.1~R2.9.30)		令和3年9月中間期 (R3.4.1~R3.9.30)	
経常収益		71,673		65,190
資金運用収益	57,924		53,644	
役務取引等収益	0		-	
政府補給金収入	13,089		10,873	
その他経常収益	659		673	
経常費用		102,108		87,263
資金調達費用	1,791		1,546	
役務取引等費用	287		313	
その他業務費用	171		11	
営業経費	39,694		39,249	
その他経常費用	60,163		46,140	
経常利益（又は損失）		▲30,435		▲22,072
特別利益		-		9
特別損失		27		18
中間純利益（又は損失）		▲30,463		▲22,081

令和3年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和3年3月期末 (R3.3.31)	令和3年9月 中間期末 (R3.9.30)		令和3年3月期末 (R3.3.31)	令和3年9月 中間期末 (R3.9.30)
現金預け金	1,225,787	183,104	借 用 金	10,513,211	9,567,471
貸 出 金	12,720,479	12,699,378	社 債	680,311	570,257
その他資産	9,910	9,756	そ の 他 負 債	10,764	9,139
有形固定資産	96,383	95,643	賞 与 引 当 金	3,290	3,329
無形固定資産	8,428	11,887	役 員 賞 与 引 当 金	8	8
貸倒引当金	▲282,528	▲299,780	退 職 給 付 引 当 金	53,625	54,617
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	15	13
			負 債 の 部 合 計	11,261,225	10,204,835
			資 本 金	2,997,738	2,997,738
			資 本 剰 余 金	181,500	181,500
			利 益 剰 余 金	▲662,001	▲684,082
			純 資 産 の 部 合 計	2,517,236	2,495,155
資産の部合計	13,778,462	12,699,990	負債及び純資産の部合計	13,778,462	12,699,990

概要（国民一般向け業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和3年9月中間期は、資金運用収益536億円の計上等により、経常収益は651億円となった。
一方、資金調達費用15億円、貸倒引当金繰入額415億円の計上等により、経常費用は872億円となった。

この結果、経常損失は220億円となり、特別損益を含めた中間純損失は220億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ211億円減少したこと等により、1兆6,999億円となった。

負債の部合計は、借入金の前期末に比べ9,457億円減少したこと等により、1兆2,048億円となった。

純資産の部合計は、中間純損失220億円の計上により、2兆4,951億円となった。

令和3年9月中間期 農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）

令和3年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和2年9月中間期 (R2.4.1~R2.9.30)		令和3年9月中間期 (R3.4.1~R3.9.30)	
経常収益		26,118		20,363
資金運用収益	12,011		11,318	
役務取引等収益	19		-	
政府補給金収入	13,870		8,711	
その他経常収益	217		333	
経常費用		26,117		20,348
資金調達費用	9,387		8,687	
役務取引等費用	1,505		1,080	
その他業務費用	7		19	
営業経費	7,709		8,192	
その他経常費用	7,507		2,366	
経常利益（又は損失）		1		15
特別損失		1		15
中間純利益（又は損失）		0		0

令和3年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和3年3月期末 (R3.3.31)	令和3年9月 中間期末 (R3.9.30)		令和3年3月期末 (R3.3.31)	令和3年9月 中間期末 (R3.9.30)
現金預け金	69,049	32,195	借 用 金	2,812,074	2,829,258
有 価 証 券	3,244	3,223	社 債	224,984	199,985
貸 出 金	3,416,516	3,444,621	寄 託 金	26,085	25,172
その他資産	7,785	10,181	そ の 他 負 債	8,663	11,001
有形固定資産	33,066	32,850	賞 与 引 当 金	668	668
無形固定資産	4,141	5,068	役 員 賞 与 引 当 金	8	8
支払承諾見返	2,841	-	退 職 給 付 引 当 金	11,350	11,372
貸倒引当金	▲22,486	▲23,128	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	16	19
			支 払 承 諾	2,841	-
			負 債 の 部 合 計	3,086,694	3,077,487
			資 本 金	424,823	424,883
			利 益 剰 余 金	2,642	2,642
			純 資 産 の 部 合 計	427,465	427,525
資産の部合計	3,514,160	3,505,013	負債及び純資産の部合計	3,514,160	3,505,013

概 要（農林水産業者向け業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和3年9月中間期は、資金運用収益113億円の計上等により、経常収益は203億円となった。一方、資金調達費用86億円、貸倒引当金繰入額23億円の計上等により、経常費用は203億円となった。

特別損失を含め、所要の政策コストとして政府補給金収入87億円を計上し、この結果、中間純利益は0円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ281億円増加したこと等により、3兆5,050億円となった。

負債の部合計は、社債が前期末に比べ249億円減少したこと等により、3兆774億円となった。

純資産の部合計は、出資金0億円の受入れにより、4,275億円となった。

令和3年9月中間期 中小企業事業（中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定）

令和3年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和2年9月中間期 (R2.4.1~R2.9.30)		令和3年9月中間期 (R3.4.1~R3.9.30)	
経常収益		44,439		40,796
資金運用収益	33,884		30,282	
役務取引等収益	77		84	
政府補給金収入	10,068		9,966	
その他経常収益	408		462	
経常費用		109,064		160,978
資金調達費用	2,322		2,017	
役務取引等費用	35		36	
その他業務費用	250		26	
営業経費	14,184		14,480	
その他経常費用	92,271		144,417	
経常利益（又は損失）		▲64,624		▲120,182
特別損失		5		17
中間純利益（又は損失）		▲64,630		▲120,199

令和3年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和3年3月期末 (R3.3.31)	令和3年9月 中間期末 (R3.9.30)		令和3年3月期末 (R3.3.31)	令和3年9月 中間期末 (R3.9.30)
現金預け金	757,003	128,291	借 用 金	5,846,249	5,492,404
有価証券	17	17	社 債	499,049	434,035
貸出金	8,116,466	8,335,645	そ の 他 負 債	4,019	3,615
その他資産	4,201	3,524	賞 与 引 当 金	1,232	1,254
有形固定資産	48,030	47,860	役 員 賞 与 引 当 金	6	6
無形固定資産	4,429	5,306	退 職 給 付 引 当 金	20,485	20,443
支払承諾見返	22,928	20,365	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	14	17
貸倒引当金	▲474,118	▲604,095	支 払 承 諾	22,928	20,365
			負 債 の 部 合 計	6,393,986	5,972,142
			資 本 金	2,546,937	2,546,937
			利 益 剰 余 金	▲461,963	▲582,162
			純 資 産 の 部 合 計	2,084,973	1,964,774
資産の部合計	8,478,960	7,936,916	負債及び純資産の部合計	8,478,960	7,936,916

概要（中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和3年9月中間期は、資金運用収益302億円の計上等により、経常収益は407億円となった。
一方、資金調達費用20億円、貸倒引当金繰入額1,432億円の計上等により、経常費用は1,609億円となった。

この結果、経常損失は1,201億円となり、特別損失を含めた中間純損失は1,201億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ2,191億円増加したこと等により、7兆9,369億円となった。

負債の部合計は、借入金の前期末に比べ3,538億円減少したこと等により、5兆9,721億円となった。

純資産の部合計は、中間純損失1,201億円の計上により、1兆9,647億円となった。

令和3年9月中間期 中小企業事業（中小企業者向け証券化支援買取業務勘定）

令和3年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和2年9月中間期 (R2. 4. 1~R2. 9. 30)		令和3年9月中間期 (R3. 4. 1~R3. 9. 30)	
経常収益		384		411
資金運用収益	120		110	
役務取引等収益	251		-	
その他業務収益	-		191	
その他経常収益	13		109	
経常費用		242		148
資金調達費用	1		1	
役務取引等費用	205		15	
その他業務費用	0		0	
営業経費	34		39	
その他経常費用	-		91	
経常利益（又は損失）		142		262
中間純利益（又は損失）		142		262

令和3年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和3年3月期末 (R3. 3. 31)	令和3年9月 中間期末 (R3. 9. 30)		令和3年3月期末 (R3. 3. 31)	令和3年9月 中間期末 (R3. 9. 30)
現金預け金	11,976	15,252	社 債	21,000	21,000
有価証券	34,166	31,024	そ の 他 負 債	160	261
その他資産	127	369	賞 与 引 当 金	3	3
前払年金費用	4	4	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
支払承諾見返	68,087	-	退 職 給 付 引 当 金	40	42
貸倒引当金	▲18	-	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			支 払 承 諾	68,087	-
			負 債 の 部 合 計	89,292	21,306
			資 本 金	24,476	24,476
			利 益 剰 余 金	576	762
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	-	105
			純 資 産 の 部 合 計	25,052	25,344
資産の部合計	114,344	46,650	負債及び純資産の部合計	114,344	46,650

概 要（中小企業者向け証券化支援買取業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和3年9月中間期は、その他業務収益191百万円の計上等により、経常収益は411百万円となった。
一方、役員取引等費用15百万円の計上等により、経常費用は148百万円となった。
この結果、経常利益及び中間純利益は262百万円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、支払承諾見返（支払承諾）が前期末に比べ68,087百万円減少したこと等により、46,650百万円となった。

純資産の部合計は、75百万円を国庫に納付した一方、中間純利益262百万円を計上したこと等により、25,344百万円となった。

令和3年9月中間期 中小企業事業（信用保険等業務勘定）

令和3年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和2年9月中間期 (R2.4.1~R2.9.30)		令和3年9月中間期 (R3.4.1~R3.9.30)	
経常収益		121,002		110,007
資金運用収益	152		82	
保険引受収益	120,812		109,887	
その他経常収益	37		37	
経常費用		684,347		212,898
保険引受費用	678,201		206,523	
営業経費	2,623		2,463	
その他経常費用	3,522		3,910	
経常利益（又は損失）		▲563,345		▲102,890
特別損失		0		—
中間純利益（又は損失）		▲563,345		▲102,890

令和3年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和3年3月期末 (R3.3.31)	令和3年9月 中間期末 (R3.9.30)		令和3年3月期末 (R3.3.31)	令和3年9月 中間期末 (R3.9.30)
現金預け金	4,572,170	4,682,912	保険契約準備金	1,536,853	1,696,285
その他資産	23,806	15,508	その他負債	1,667	624
有形固定資産	17,679	17,574	賞与引当金	201	204
無形固定資産	1,164	985	役員賞与引当金	1	1
			退職給付引当金	4,673	4,733
			役員退職慰労引当金	2	1
			負債の部合計	1,543,398	1,701,850
			資本剰余金	3,503,984	3,118,021
			利益剰余金	▲432,562	▲102,890
			純資産の部合計	3,071,421	3,015,131
資産の部合計	4,614,820	4,716,981	負債及び純資産の部合計	4,614,820	4,716,981

概 要（信用保険等業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和3年9月中間期は、保険料の計上等により、保険引受収益が1,098億円となったこと等から、経常収益は1,100億円となった。

一方、保険金及び保険契約準備金繰入額の計上等により、保険引受費用が2,065億円となったこと等から、経常費用は2,128億円となった。

この結果、経常損失及び中間純損失は1,028億円となった。

2 貸借対照表の状況

負債の部合計は、保険契約準備金が前期末に比べ1,594億円増加したこと等により、1兆7,018億円となった。

純資産の部合計は、出資金466億円の受入れ及び中間純損失1,028億円の計上により、3兆151億円となった。

令和3年9月中間期 危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）

令和3年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和2年9月中間期 (R2.4.1~R2.9.30)		令和3年9月中間期 (R3.4.1~R3.9.30)	
経常収益		4,853		6,893
資金運用収益	3,296		3,020	
役務取引等収益	756		1,729	
政府補給金収入	101		103	
その他経常収益	698		2,039	
経常費用		9,719		17,526
資金調達費用	3,220		2,949	
その他業務費用	949		9,096	
営業経費	104		92	
その他経常費用	5,444		5,387	
経常利益（又は損失）		▲4,866		▲10,633
中間純利益（又は損失）		▲4,866		▲10,633

令和3年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和3年3月期末 (R3.3.31)	令和3年9月 中間期末 (R3.9.30)		令和3年3月期末 (R3.3.31)	令和3年9月 中間期末 (R3.9.30)
現金預け金	767,321	759,413	借 用 金	4,420,649	4,443,242
貸 出 金	4,570,649	4,593,242	社 債	150,273	150,209
その他資産	269	156	そ の 他 負 債	11,141	13,544
有形固定資産	3	3	賞 与 引 当 金	7	7
無形固定資産	118	105	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
前払年金費用	18	17	退 職 給 付 引 当 金	92	96
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			補 償 損 失 引 当 金	25,449	25,636
			負 債 の 部 合 計	4,607,613	4,632,736
			資 本 金	995,960	996,028
			利 益 剰 余 金	▲265,192	▲275,826
			純 資 産 の 部 合 計	730,767	720,201
資産の部合計	5,338,380	5,352,938	負債及び純資産の部合計	5,338,380	5,352,938

概要（危機対応円滑化業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和3年9月中間期は、資金運用収益30億円の計上等により、経常収益は68億円となった。
一方、資金調達費用29億円の計上等により、経常費用は175億円となった。
この結果、経常損失及び中間純損失は106億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ225億円増加したこと等により、5兆3,529億円となった。

負債の部合計は、借入金が増加したこと等により、4兆6,327億円となった。

純資産の部合計は、出資金0億円の受入れ及び中間純損失106億円の計上により、7,202億円となった。

令和3年9月中間期 特定事業等促進円滑化業務（特定事業等促進円滑化業務勘定）

令和3年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和2年9月中間期 (R2.4.1~R2.9.30)		令和3年9月中間期 (R3.4.1~R3.9.30)	
経常収益		120		95
資金運用収益	78		53	
政府補給金収入	42		41	
その他経常収益	0		0	
経常費用		117		97
資金調達費用	78		53	
営業経費	39		43	
その他経常費用	-		0	
経常利益（又は損失）		3		▲1
中間純利益（又は損失）		3		▲1

令和3年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和3年3月期末 (R3.3.31)	令和3年9月 中間期末 (R3.9.30)		令和3年3月期末 (R3.3.31)	令和3年9月 中間期末 (R3.9.30)
現金預け金	210	206	借 用 金	121,647	110,968
貸 出 金	121,647	110,968	そ の 他 負 債	96	41
そ の 他 資 産	83	37	賞 与 引 当 金	3	3
有形固定資産	2	2	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
無形固定資産	19	17	退 職 給 付 引 当 金	47	50
前払年金費用	9	8	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			負 債 の 部 合 計	121,794	111,063
			資 本 金	267	267
			利 益 剰 余 金	▲89	▲91
			純 資 産 の 部 合 計	177	175
資産の部合計	121,972	111,239	負債及び純資産の部合計	121,972	111,239

概 要（特定事業等促進円滑化業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和3年9月中間期は、資金運用収益53百万円の計上等により、経常収益は95百万円となった。
一方、資金調達費用53百万円の計上等により、経常費用は97百万円となった。
この結果、経常損失及び中間純損失は1百万円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ10,679百万円減少したこと等により、111,239百万円となった。

負債の部合計は、借入金前期末に比べ10,679百万円減少したこと等により、111,063百万円となった。

純資産の部合計は、中間純損失1百万円の計上により、175百万円となった。

リスク管理債権

(単位:百万円)

	国民生活事業 (国民一般向け業務勘定)	農林水産事業 (農林水産業者 向け業務勘定)	中小企業事業 (中小企業者向け融資・証 券化支援保証業務勘定)	3事業合計
破綻先債権	3,141	334	1,923	5,399
延滞債権	102,718	84,879	775,605	963,203
3カ月以上延滞債権	67	378	—	445
貸出条件緩和債権	475,162	47,650	135,435	658,248
合計	581,088	133,243	912,963	1,627,296
リスク管理債権合計 ／貸出金残高 (%)	4.58	3.87	10.95	6.65

金融再生法開示債権

(単位:百万円)

	国民生活事業 (国民一般向け業務勘定)	農林水産事業 (農林水産業者 向け業務勘定)	中小企業事業 (中小企業者向け融資・証 券化支援保証業務勘定)	3事業合計
破産更生債権及び これらに準ずる債権	19,759	2,171	7,294	29,225
危険債権	86,260	83,078	770,287	939,626
要管理債権	475,229	48,029	135,435	658,693
小計①	581,249	133,278	913,017	1,627,545
正常債権	12,123,876	3,320,654	7,445,708	22,890,239
合計②	12,705,125	3,453,933	8,358,786	24,517,845
(①／②) (%)	4.57	3.86	10.92	6.64

(注) 1. 当公庫は、金融再生法（金融機能の再生のための緊急措置に関する法律（平成10年法律第132号））の適用はありませんが、民間金融機関の基準に準じて算出したものです。

2. 中小企業事業及び3事業合計の合計②は要管理先の求償権で弁済契約を締結したものを含み、小計①及び正常債権の合計と相違しております。